

60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	番号 ばんごう	上の句 かみく	下の句 しもく	作者 さくしゃ																						
<p>青春は夢の中ではいい天気</p> <p>せいしゅんはゆめのなかではいいいてんき</p>	<p>好きな子に告白しに行く 児童館</p> <p>すきなこにこくはくしにいくじどうかん</p>	<p>色変えてまだ誰も見ぬ 我の髪</p> <p>いろかえてまだだれもみぬわれのかみ</p>	<p>乙女的 勘が鋭い 恋話</p> <p>おとめてきかんがするどいこいばなし</p>	<p>君と見る夜の星空はいつもより</p> <p>きみとみるよるのほしぞらはいつもより</p>	<p>気づいてよずっと前から好きなのに</p> <p>きづいてよずっとまえからすきなのに</p>	<p>冬に散り 儚く去りゆく この声も</p> <p>ふゆにちりはかなくさりゆくこのこえも</p>	<p>過ぎ去りし 溶けゆく 運命の 我が哀は</p> <p>すぎさりしとけゆくさだめのわがあいは</p>	<p>優しさと 可憐さそなえる 君想う</p> <p>やさしさとかれんさそなえるしりながら</p>	<p>空の下 会えない 君に 言えること</p> <p>そらのしたあえないきみにいえること</p>	<p>いつでも きみをおもっているよ</p> <p>いつでもきみをおもっているよ</p>	<p>いつでも 君を 想っているよ</p> <p>いつでもきみをおもっているよ</p>	<p>燃ゆる 想いを 音に 託して</p> <p>もゆるおもいをおとにたくして</p>	<p>風に 揺られて 積もる 淡雪</p> <p>かぜにゆられてつもるあわゆき</p>	<p>春 始まり 日 恋は 溶けたる</p> <p>はるはじまりひこいはとけたる</p>	<p>目で 追う だけで 会話 できない</p> <p>めでおうだけでかいわできない</p>	<p>かがやいていて 綺麗 だったな</p> <p>かがやいていてきれいだったな</p>	<p>輝いて いて 綺麗 だったな</p> <p>かがやいていて綺麗だったな</p>	<p>あなたの きもちも 知ってるよ</p> <p>あなたのきもちも知ってるよ</p>	<p>あなた の 気持ちも 知ってるよ</p> <p>あなたのきもちも知ってるよ</p>	<p>ひとつきもちて きみの すくひよ</p> <p>ひとつきもちてきみのすくひよ</p>	<p>一房 持ち ちて 君の すく日よ</p> <p>いっぺんもちちて君のすくひよ</p>	<p>やくそくの じかん みじかく かんじる</p> <p>やくそくのじかんみじかくかんじる</p>	<p>約束の 時間 短く 感じる</p> <p>やくそくのじかんみじかくかんじる</p>	<p>めが さまた なら あまつ ぶおちる</p> <p>めがさまたならあまつぶおちる</p>	<p>目が 覚めた なら 雨粒 落ちる</p> <p>めがさまたならあまつぶおちる</p>	<p>ゆらり</p>	<p>天日 鷺命</p>	<p>朱鷺</p>	<p>ミジンコ</p>	<p>Renamin</p>	<p>ソコラハンの人間</p>	<p>もりこ</p>	<p>しろかね</p>	<p>広水 ゆら</p>	<p>k.s.</p>